



# Inona ny vaovao?

イヌナ ニ バオバオ？  
何か良いことあった？

マダガスカル 青年海外協力隊 通信 第15号 (2019/1/16) 福長 輝倅

今回のテーマ; マダガスカルの米! 一人当たり、米を日本の **2倍食うらしい!** けど**絶対もっと食っとる!**

福長 輝倅 (FUKUNAGA TERUYUKI)	マダガスカルってどんなところ?
<p>隊次: 2017年度2次隊 活動国: マダガスカル 赴任地: アンズブルベ (首都から約3時間) 職種: コミュニティ開発 前職: 教師(非常勤/社会科) 出身: 岡山県・岡山市</p>  	<p>公用語: マダガスカル語・フランス語 人口: 約 2500万人 (日本の5分の1ほど) 国土: 587,000 km<sup>2</sup> (日本より大きい!) 首都: アンタナナリボ 宗教: キリスト教及び伝統宗教、 少数派イスラム教 民族: 約 18部族</p> 

## ① マダガスカルの米? 一少し変わった稲作事情! 一

マダガスカルの主食は米。しかし、食べる量が全く違う。そんなマダガスカルの米事情、まずは**お米ができるまでの様子**をご紹介します!



①**田植えには全員出動!**; マダガスカルの田植えはとにかく大変。基本的に女性が苗を一つ一つ手で植え、男性は他の力作業をします。子供もついてきて、みんなで作業。大変大変。



②**田んぼ48**; 見てください、この隙間のなさ。稲たちはびっちりぎちぎちの田んぼの中で育ちます。まるでAKB48。「(栄養を)奪い合ってはい上がり!」的な世界。マダガスカルの苗の間隔はとにかく狭い!



③**実れば、かかしを置こう**; 稲が育つと田んぼに出現するもの、それはかかし。マダガスカルにもかかしがあります。しかし、日本ほど人に似せる気持ちは強くない。「手があって、服を着れば、人っぽい。顔は要らん。」



④**収穫の時こそ、モチ期!!!**; 収穫の時は男性のモチる瞬間! 袋におよそ50キロの米を詰めて、モチあげる。こんなことができるので、男性の体はムッキムキ。「体を鍛えるならジムより稲作」。



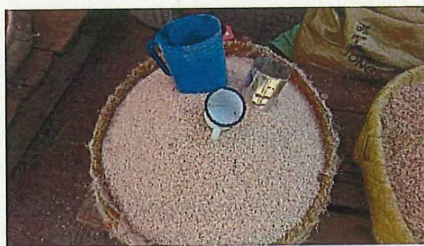
⑤**もみ殻山は子供の遊び場**; 稲刈りが終わると、機械を使ってもみ殻を落とします。もみ殻山山となって子供たちが遊んでいます。とにかくフカフカ気持ちいい。「子供にはキッズニアより、もみがら山」。



⑥**お米は道路で乾かそう**; 通りすぎるバスの横には、おじさんとお米。おじさんは、ほうきでお米をはきはき。道路で乾かします。マダガスカルの道路では、「米 > 車 > 人 > にわとり」

② お米を食べる — とにかく、量だ！ —

次に、お米を食べるところの様子をご紹介します！！



⑦てんこ盛りな、計り売り； マダガスカルのお米は市場で計り売り。単位は、写真のコップたち。青い手桶が、約1キロ。銀色のカップが、小さいコップの2杯分。ただし、買うときは各コップに盛り放題！



⑧米炊きすぎ説；左の銀カップ一杯の米、その半分以下の右の米。左の米はマダガスカル人の一回のご飯の量で、右は僕。さらに農村ではもっと炊きます。日本人の2倍？いやもっと食べとるはず。



⑨たくさん米を炊いたときは、かき混ぜ棒；結婚式など人が集まる時は米の量がすごい。米を大量に炊くので、鍋がデカイ。しかし、しゃもじでは短い。そこで、そのあたりに落ちていた木の棒でかき混ぜることに。「汚くない」と、信じた。



⑩鍋が足りないときは、グニーへ移そう！炊いたお米を配膳するとき、鍋では大きすぎて運べない。そこで、さっきまでお米を入れていたプラスチック袋（グニー）に入れ直し！「汚くない」と、慣れるのみ。



⑪アツアツてんこ盛りごはん；これがマダガスカル一般的な米の盛り方。女性も男性もてんこ盛り。しかし、おかずはほとんどない。なので、ご飯の食べる時は努力と工夫と想像力が必要です。



⑫マダガスカルのお茶？米のおこげ湯；食事の時には、飲み物が出ます。しかし、よく見ると飲み物の底に何か溜まっている。なんと、お米。この飲み物の名は「ラヌナパング」。おこげをお湯で取ったもので、以外とおいしい！

③ 冬の田んぼ — キレイな景色 —

最後に、冬の田んぼをご紹介します。棚田とレンガ造りがキレイな景色。



⑬七色の棚田；夏は稲の穂で力強い緑色。冬はせつなさのある七色。マダガスカル棚田は一年中楽しめます。ぜひお越しください。



⑭田んぼにレンガが出現！？；冬のマダガスカル風物詩といえ、田んぼでのレンガづくり。田んぼの下の泥を使って作ります。

④ 日本の道って最高 — 雨季にはトラックがひっくり返ったり —



日本はかなり寒い冬を迎えているそうですね！一方、マダガスカルは夏、つまり雨季です！雨季には雨が良く降るため、とにかく道路がぐちゃぐちゃ。トラックは進まなくなることはしょっちゅうで、みんなでどうにか救い出します。。こんな道を自転車で走らないといけなないので、いつも服はドロドロ。洗濯機もないし、雨は降るけど、こんなマダガスカルも楽しい。ただし、道は日本が最高だと思います。